



平成 30 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社エル・ティール・エス
代 表 者 名 代表取締役社長 樺島 弘明
(コード番号：6560 東証マザーズ)
問 い 合 せ 先 執行役員 経営企画担当 小松 裕之
TEL. 03-5919-0512

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 11 月 2 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 30 年 2 月 13 日の平成 29 年 12 月期通期決算発表時に開示した平成 30 年 12 月期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想値の修正（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 連結 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	2,630	230	228	153	40.49
今回修正予想（B）	2,900	270	268	181	46.20
増減額（B－A）	270	40	40	28	
増減率（％）	10.3	17.4	17.5	18.2	
（参考）前期連結実績 平成 29 年 12 月期通期	2,408	184	174	119	38.56

2. 修正の理由

本日付「平成 30 年 12 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」のとおり、当第 3 四半期の連結業績につきましては、プロフェッショナルサービス事業において、ビジネスプロセスマネジメント能力を強みとする従来型のコンサルティング案件の獲得が堅調に推移したことに加え、データ分析や RPA 導入等のデジタル活用サービスが急速に伸長していることもあり、売上高は当初の予想を超えて好調に推移いたしました。また、利益面では、採用による人員増加や外注先の積極活用等によるコストの増加があったものの、売上高の増加がこれらを吸収した結果、当初の予想を上回る水準で推移しております。

当第 4 四半期においても、売上高は堅調に推移することが見込まれているため、平成 30 年 12 月期通期の業績予想につきましては、当第 3 四半期の決算進捗状況も踏まえ、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の予想数値を上方修正いたします。

（注）上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後の様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以 上